

平成29年10月22日執行

三重県
第一区

衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第1頁)

三重県選挙管理委員会

この国を守り抜く。自民党

1 北朝鮮の脅威から国民を守り抜きます。圧力と外交で日本の平和を守ります。

2 成長を止めない **名目GDP** 約490兆円 (2012年4四半期) **増加** 約540兆円 (2017年2四半期)

3 皆さんの所得増加 **名目雇用者報酬** 約250兆円 (2012年4四半期) **増加** 約270兆円 (2017年2四半期) **更に加速させます。**

4 地方創生で活力ある元気な地方をつくります。中小企業の支援、強い農林水産業、観光産業の活性化を目指します。

5 教育の無償化・軽減 幼児教育の無償化、高等教育の負担軽減を目指します。

6 格差の是正 **子どもの貧困率** 9.9% (2009年) **低下** 7.9% (2014年) ※全国消費実態調査調べ

7 安心の国づくり 治山・河川・海岸・道路などの整備を進めます。

元厚生労働大臣 子どもの貧困対策推進議員連盟会長

誰もが活躍できる社会に向けて 私、子ども達の貧困を解消し、お年寄りの不安をやわらげ、だれもが活躍できる社会を創るため全力をつくします。



自民党

田村

のりひさ 52歳

プロフィール
昭和39年松阪市生まれ
平成8年10月衆議院議員初当選以来7期当選。
【現職を含む経歴】厚生労働大臣／総務副大臣／厚生労働大臣政務官／文部科学大臣政務官／自民党政務調査会長代理／一億総活躍推進本部長代行／自民党副幹事長／自民党厚生労働部会長／子どもの貧困対策推進議員連盟会長／データヘルス推進議員連盟会長

—政治を国民の手に!!—

森友・加計問題は、このままでいいのでしょうか？

友達や身内に便宜を図る「国政の私物化」を許しては憲法14条が規定する「法の下での平等」が揺らいでしまいます。これは、主権者である国民への裏切り行為です。「えこひいき」を見逃しては皆さんが当たり前にあると思っている「自由と平等」がなくなってしまいます。国民をとことんみくびっているというのが安倍政権です。

国政の私物化を、許さない!

~国民の力を結集して、安倍政権に「NO」を~



松田

直久 63才

略歴
1954 (昭和29)年5月8日生
津市北町に生まれる
三重県議会議員2期
津市長2期
前衆議院議員
無所属

第48回衆議院議員総選挙 第24回最高裁判所裁判官国民審査

投票日は

10月22日(日)

【期日前投票】

10月21日(土)まで

※10月22日に仕事、旅行、レジャー等で投票できない方は、期日前投票をしましょう。

「日本の明日を、私たちが決めよう。」

三重県選挙管理委員会



※ 衆議院議員の小選挙区が改定され、今回の衆議院議員総選挙から新しい選挙区で選挙が行われます。